



悠紀だより

甲府市立石田小学校
令和2年7月27日
Vol. 7
校長 雨宮 秀樹

2学期の予定について

9月26日(土)の運動会は、感染リスクを軽減するなど感染拡大防止の対策を講じた上で実施します。



種目は、子どもたちの「密集」「密接」を避けた内容に厳選します。各学年、「走る運動」と「表現運動(近距離で組み合わせなどの運動はありません)」の2種目です。全校児童による種目も限られるため、例年よりも短時間となり、午前中のみの半日時程で計画しています。

参観は、校庭での「密集」を避けるため、保護者の方のみ(各家庭2名まで)とし、卒業生などの兄弟やお爺ちゃんお婆ちゃんについても、残念ですが御遠慮いただきます。また、児童のテント下での「密集」を避けるため、児童用テントの数を増やすと共に間隔を広く取って設営します。そのため、各ご家庭のシート敷きやテント張り等は禁止させていただきます。(学年種目の開始時刻に合わせて学校へ来ていただくか、お子様の出番までは校地内の日陰でお待ちください。なお、近隣の商店や学校周辺の道路等への駐停車は、大変迷惑になりますので厳にお慎みください。)

運動会は「密閉空間」ではない校庭で実施できますが、感染リスクを軽減するため、内容の吟味・短時間での実施・人数制限など、規模を縮小しての開催となります。また、今後の状況によっては、更なる変更も考えられます。何卒、御理解の上、御協力をお願いいたします。詳細は、後日お届けします御案内や学年だより等で御確認ください。

なお、9月に予定していました道徳の授業参観は、教室・校舎内での「密集」「密接」等が避けられないため、中止します。2学期以降、県内の感染症の状況をみながら、学校開放期間を設けるなど、3密にならない状態での参観の機会を検討しています。

また、過日お知らせしましたとおり、PTA関係では、8月の早朝奉仕作業は秋以降に延期し、11月のバザーは中止となっています。

七夕の笹

新聞でも掲載されましたが、今月、甲府市小中学校PTA連合会より、2つの贈り物をいただきました。一つは、七夕飾りの笹と短冊です。コロナ禍でみんながストレスを抱える中、子どもたちには夢を持ってもらいたいとの想いから届けられました。もう一つは、感染予防のため手指消毒に使える「笹一アルコール77」という高濃度アルコールです。



図書室前には、七夕特集のコーナーも設けられています。

一日も早くポストコロナの新しい生活が築けるよう笹に願いを込めました。

交通安全教室

石田小学校の周辺は、多くのお店も並ぶ商業地域でもあり、交通量も多い場所です。そのため、子どもたちの登下校はもちろんのこと、放課後や休日にも交通安全は欠かせません。

県内の地域感染レベルが「レベル1」となった6月下旬、例年より2ヶ月遅れて交通安全課の方に来ていただき、1年生の交通安全教室と、3年生の自転車教室を行うことができました。

道路を渡るときには、左右を確認して、運転している人に気付いて貰えるように手を挙げること。自転車で交差点に進入したときにはどの信号機を確認するのか等を教えていただきました。



自転車については、ヘルメット着用（「道路交通法」）に加え、保険加入の義務化（「山梨県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」10月1日より）となります。夏休みになると、子どもたちの行動範囲もまた少し広がることが予想されます。出かける際には、「気をつけて行ってらっしゃい！（元気に帰ってくるのを待ってるよ！）」の言葉をお願いします。



夏休みの過ごし方

ある日の職員室で、「3か月間で、（子どもたちに）差がついている。」という言葉が聞こえてきました。「臨時休校の時に自主学習の習慣がついた子は、1学期に大きく伸びた！」とのことでした。

今年の夏休みは17日間ですが、「漢、三日会わずば刮目して見よ」（努力する人間は、短期間でも大きく成長する）という言葉もあります。毎日、短い時間でも「本を開く習慣をつける」「1学期の復習をする時間を決める」ことで、2学期以降の可能性がさらに広がります。「どうすれば『やる気』が出るか!?!」ではなく、毎日の生活リズム・ルーティーン化することで、「やっているうちに楽しくなる!!」のが『やる気』です。まずは、「意思の力」に頼るよりも、「習慣の力」で取り組むことがポイントです。



石田小学校でも、学年に応じた自主学習の取組について指導しています。（「学習のやくそく（保護者向け）」を御覧ください。）「自分で考え、新しいものを生み出すこと」「自分なりに工夫し、表現すること」の愉快（たの）しさに触れられるよう、夏休み中もご家庭で声をかけてあげてください。

